

事務事業名	学校施設大規模改修事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	学校教育課	H29係等名	学校施設係	事業種別	政策	開始 25 終了		
H28担当課等名	学校教育課							
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	22	義務教育の充実					
目的	対象(誰・何を)	老朽化した小・中学校の建物(校舎、体育館)の給水管等				指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	建物(校舎、体育館)の耐用年数を延ばし、安全性・利便性・衛生性を確保				小・中学校数	28	
	向上させたい上位施策の成果指標	良好な環境で授業を受けることができる児童生徒数				児童生徒数	8608	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	大規模改修事業数(当該年度)		3	4	3	6	
	定性目標							
事業概要	<p>○老朽化している小・中学校施設の応急的改修では対処できない、給排水、屋根、内外壁、電気、消防設備等の大規模改修を行う。 ○学校を維持管理していく中で、老朽化している箇所の早期発見と対策を行う。</p> <p>※指標変更について 従前の指標は、累計による「実施済小・中学校数」としていたが、大規模改修は一つの学校で複数年度にわたる場合が多く、指標に反映できない年度が生じるため、指標を変更する。27年度計画4(累計による実施済小・中学校数)→3(当該年度の大規模改修工事数)、28年度計画5(累計による実施済小・中学校数)→3(当該年度の大規模改修工事数)</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	<p>1 給排水管(トイレ)改修工事 (1)松尾小学校給水配管工事(2期目) (2)竜丘小学校給水配管工事(1期目) 2 受変電設備(キュービクル)更新工事 (1)丸山小学校受変電設備更新工事 (2)三穂小学校受変電設備更新工事 3 屋根改修工事 (1)鼎中学校屋上防水改修工事 4 肢体不自由児専用多目的トイレ改修工事 (1)竜峡中学校肢体不自由児専用多目的トイレ改修工事</p>			<p>1 給排水管(トイレ)改修工事 2 受変電設備更新工事 3 屋根改修工事 4 肢体不自由児トイレ改修工事</p>		<p>1 2校 2 2校 3 1校 4 1校</p>		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		210,890	137,450	137,441	0	(地)義務教育施設整備(充当率75%)		
国庫支出金		22,456						
県支出金								
起債		139,200	102,900	102,900				
その他		24,093						
一般財源		25,141	34,550	34,541				
人件費計(千円)②		1,502	1,502	1,502	0			
正規職員所要時間		420	420	420				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		212,392	138,952	138,943	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		給排水管改修及びトイレ改修について、2期目の松尾小学校、1期目の竜丘小学校において長寿命化と快適性を向上させ、丸山小学校、三穂小学校のキュービクル全面改修により、電源供給の安定性と安全性を確保する。老朽化が進行していた鼎中学校の屋根改修で長寿命化を図り、竜峡中学校に肢体不自由児専用トイレを新設し、学習環境を整えた。						
改革改善の考え方	①問題点	一般的に40年程度経過している学校施設の老朽対策は多岐にわたるが、特に給排水設備、屋根等の改修は、長期にわたって年次的に取り組まなければならない必須項目である。						
	②改革提案	老朽化による教室棟の漏水原因を抜本的に解決する給排水管改修に合わせて、快適かつ衛生的トイレ環境を整え、時代要請に沿った洋式トイレの更新を順次進めていく。						